

伊東市職員労働組合連合会
「iDeCoクオカードキャンペーン
(伊東支店)」



編

Q 取組みのきっかけは？

2017年より新たに公務員も加入できるようになったiDeCo(イデコ)。2017年度当初に木部運営委員、梶野副委員長と取組み方法を検討する中で、組合員へiDeCoの話をするきっかけ作りのために、〈ろうきん〉が会員へ還元している利用配当金の一部を使い、〈ろうきん〉でiDeCoを申し込んだ組合員を対象に、クオカードをプレゼントするキャンペーンを実施することになりました。



村瀬職員と木部運営委員

共同でチラシを作成しました。
(梶野副委員長、村瀬職員、木部運営委員)

Q 組合員との対話のために行った取組みは？

〈ろうきん〉の担当者(村瀬職員)が、毎週火曜日の昼休みに、木部運営委員と一緒に食堂や休憩室を回り、昼休憩中の組合員と個別に対話する機会を多く作っています。雑談の中から生活実態なども聞き取り、将来に対するお金の不安や困り事などについて親身に相談に乗り、組合員との距離を縮めたうえでiDeCoの提案をするよう心がけています。



村瀬職員と梶野副委員長

Q キャンペーン実施にあたって工夫したことは？

組合機関紙裏面に手書きで「iDeCoクオカードキャンペーン」の記事を掲載し、少しでも〈ろうきん〉に親しみを持ってもらえるよう、〈ろうきん〉職員の顔写真を入れたチラシと一緒に配布するなど、目を引く工夫をしました。



これからピラ配り頑張るぞ!
(木部運営委員と村瀬職員)

Q キャンペーンを実施した成果は？

2017年9月末よりキャンペーンを開始し、非常に多くの組合員からお問合せをいただきました。このキャンペーン取組みを通じて、組合員と直接対話する機会が増えたことが大きな成果だと思います。

朝の出勤時に市役所入口にてチラシ配布



梶野副委員長と一緒にチラシ配布



FUN!



また、iDeCoの制度を組合員の皆さんに知ってもらうため、各職場へ情報還元をする際に、〈ろうきん〉職員も同行し、iDeCoの税制面の優位性や退職後の生活に備える重要性について説明しました。